



「小児がん治療のその先は？」

小児がん経験者の長期的な医療と支援を考える勉強会

小児がんやAYAがんなど、成長・発達の過程でがんを経験した方には、晩期合併症への対応や、治療後の長期的なフォローアップが重要です。また、成人期以降も継続的な医療や、医療費などの生活上の負担自立に向けた支援など、さまざまな課題があります。本勉強会では、専門家を講師に迎え、長期的な医療や生活を支える制度・支援について学び、ともに考え、よりよい支援につなげることを目指します。

第1回 小児がん経験者の移行期医療と自立支援

「長期フォローアップ外来から考える小児がん経験者の移行期医療」

質疑応答

日野もえ子 先生（千葉大学医学部附属病院 小児科・千葉県移行期医療支援センター）

「小児がん経験者の移行支援 — 自立・自律を支える取り組み」

質疑応答

谷山 智子 先生（国立国際医療センター総合診療科 移行支援外来）

総合ディスカッション

日 時：2026年10月23日（金）20:00～21:30

開催形式：Zoomによるオンライン開催

対 象：小児がんの医療や支援に関心のある方
どなたでもご参加いただけます。

申込み方法：右記 QRコードまたはURL からお申込みください。

<https://forms.gle/xRHE9KPjCpZethg67>

申込み締切：2026年10月16日（金）

全4回のシリーズを予定しています（案）

第2回：成人期以降を支える社会保障制度

第3回：経験者の自立を支える心理面・家族の関わり

第4回：小児がん経験者の就労・生活支援

※テーマは変更する場合があります

※講義部分のみオンデマンド配信を検討中

問い合わせ先：NPO法人全国小児がん協会／自立支援ワーキンググループ
Email：mail-desk@ncco-jp.com